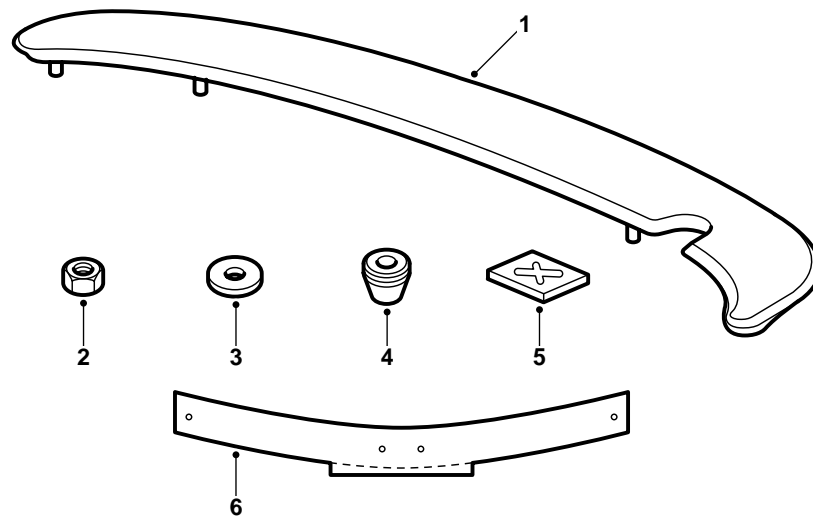


**SAAB**MONTERINGSANVISNING · INSTALLATION INSTRUCTIONS
MONTAGEANLEITUNG · INSTALLATIONS DE MONTAGE

Saab 900 M94 年モデル以降、Saab 9-3

リア・スポイラー

| Accessories Part No. | Group | Date | Instruction Part No. | Replaces |
|----------------------|---------|--------|----------------------|-----------------|
| 400 102 174 | 8:46-22 | Jan 99 | 86 79 060 | 75 03 31 Aug 94 |



D980A145

- 1 スポイラー
- 2 ナット (3 個)
- 3 ワッシャー、50 mm (3 個)
- 4 シール付きブッシュ (2 個)
- 5 亜鉛座金 (5 個)
- 6 ドリル用型紙

準備作業

スポイラーは黒のままとしなければ、塗装を施す。リアワイパーのない車にスポイラーを取り付けるのであれば、ワイパー切欠部の覆いカバーも塗装しなければならない。下記の「塗装説明」を参照すること。

重要事項

スポイラーは、黒のプライマーによる表面加工が施してあるため、塗装の下準備は済んでいる。またこのプライマーは、表面塗装としても認められたものである。従って、スポイラーは黒のままでもよければ、さらに塗装を施す必要はない。

塗装説明

プライマー加工済 PUR-RIM プラスチックの塗装説明

- スポイラーは、塗装作業中に歪まないように置くこと。
- 温度は、+45° C 以上となってはならない。
- スポイラーは、納品メーカーによるプライマー加工済みである。
- スポイラーの取扱いに際しては、清潔な作業用手袋を使用すること。

乾燥時間

+40° C で 70 分

下準備

- 最良の結果を得るためには、ピンホール充填用の下塗りを施す必要がある。Glassurit Por Rapid Filler 285-100 を使用する。
- 下地塗りした面は、しっかりペーパー掛けする。3M 1200 または 800 のサンドペーパーを使用する。

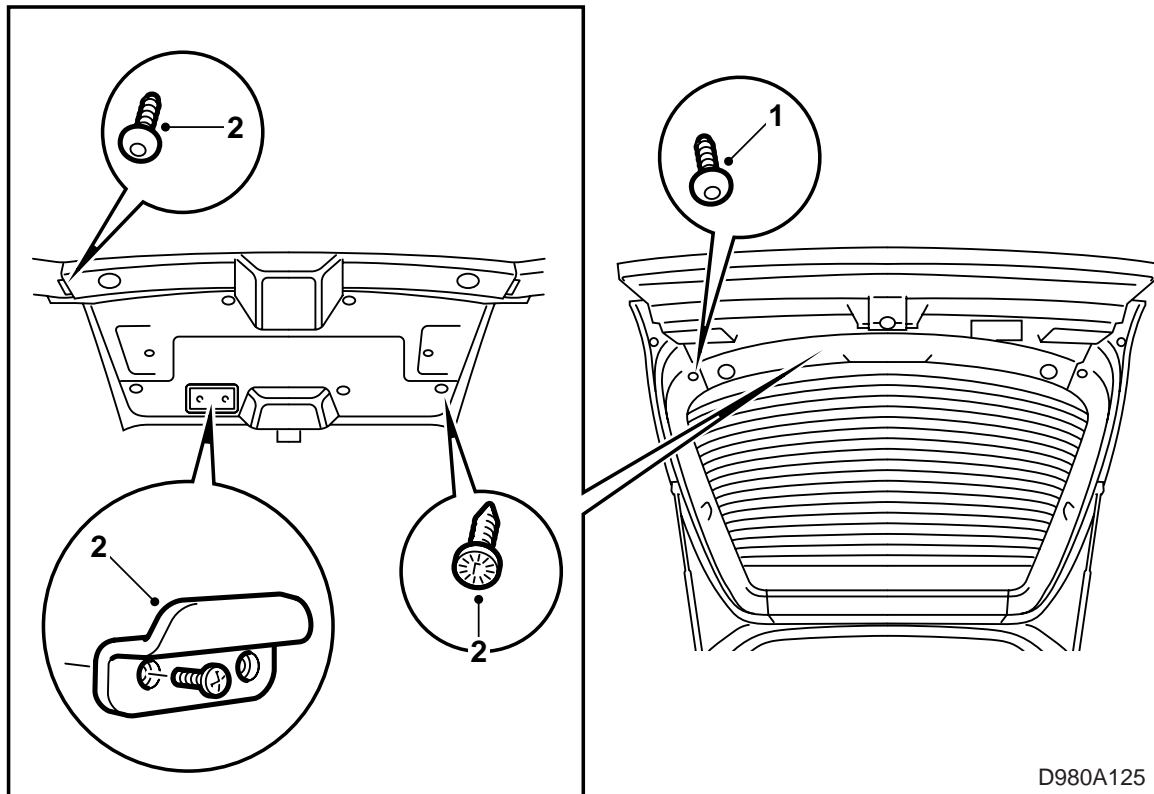
塗装システムの構築

カバーペイント、ソリッド

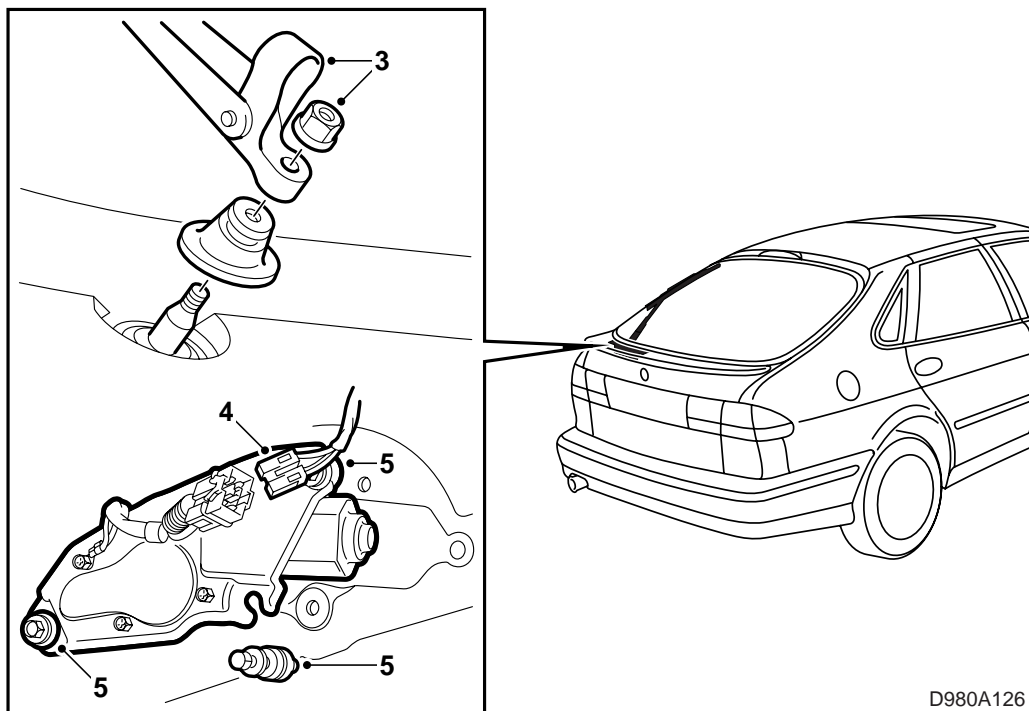
- シリーズ 21 (ユニ)+20% Glassodur 軟化剤 521-111
 - Glassodur 硬化剤 929-73 との混合比 2:1
 - 10% Glassodur シンナー 352-50
- 二度に分けて、薄くスプレー塗装を施す。

カバーペイント、メタリック

- シリーズ 54 (ベースメタリック) +25% Glassodur シンナー 352-50
- 二度に分けて、薄くスプレー塗装を施す。
- MS-Top クリアラッカー 923-85
 - Glassodur 硬化剤 929-73 との混合比 2:1
 - 10% Glassodur シンナー 352-91
- 二度に分けて、薄くスプレー塗装を施す。



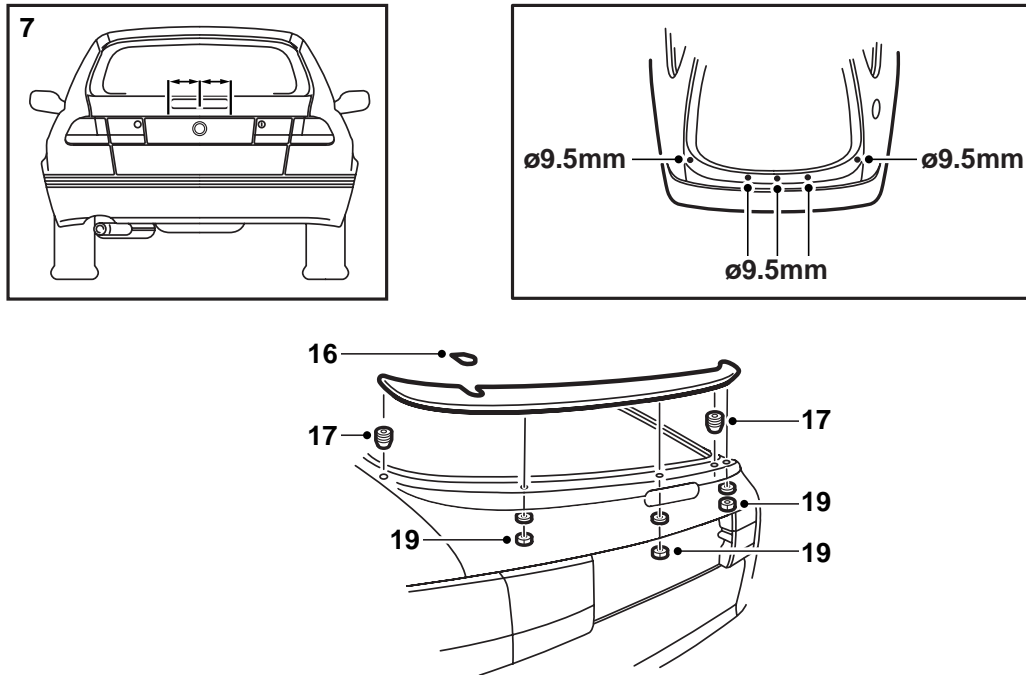
- 1 トランクリッド内側の左右サイドカバーパネル下端を保持しているねじ類を取り除く。トランクリッド内側のトリムを保持しているねじに手が届くように、左右サイドカバーパネルを外側に曲げる。
- 2 ねじを外してプルハンドルを取り除き、トランクリッド内側のトリムを除去する。



D980A126

リアワイパー装備車

- 3 ワイパーアームを取り除く。
- 4 ワイパーモータの電気接続を分離する。
- 5 ワイパーモータを保持しているボルト類を取り除く。
- 6 モータを取り除き、ゴム・グロメットを集めておく。



D980A123

- 7 **Saab 900**: ハイマウントストップランプの中央個所を測定し、上端部に印をつけておく。
- Saab 9-3**: エンブレムの中央個所を測定し、上端部に印をつけておく。
- 8 型紙 (44 84 218) をトランクリッドにあてがい、型紙がリアウインドのガラス保持部材およびハイマウントストップランプ上端ないしエンブレム上端と接するように配置する。型紙の中央マークをトランクリッド上に印された中央マークと合わせる。テープで型紙を固定する。
- 9 穴あけ個所のマークとマークとの間の距離がスポイラーのスタッドボルトの配置と一致していることを確かめる。
- 10 中央三箇所ドリル穴位置にセンタ・パンチで印を付ける。
- 11 型紙を除去し、刻印に従ってドリル穴をあける。直径 9.5 mm のドリル刃を使用する。
- 12 外側二箇所の位置を以下のようにして印を付ける。
- トランクリッドの外側二箇所のドリル穴をあける位置にテープを貼る。
 - スポイラーを中央三箇所の穴にセットし、スポイラーのアウトエッジを押しつけて、テープ上に穴の位置の跡をつける。
 - テープ上に押された跡がついているか確かめること。
 - スポイラーを除去し、穴の位置にセンタ・パンチで印を付ける。
- 13 テープを除去し、刻印に従ってドリル穴をあける。直径 9.5 mm のドリル刃を使用する。
- 14 ドリル穴は、下記に従って防錆処理を行う。
- ドリル穴のバリを除き、切削屑や塗装片を圧縮空気で吹き払う。
 - プライマを塗布する。Standex 1K Fullprimer またはその他の同等な製品を使用する。
 - カバーペイントを塗布する。
 - トランクリッドの外側の穴に亜鉛座金をセットする。座金の穴を広げる。
- 15 Teroson のクリーナー FL を使用して、スポイラーおよびトランクリッドの接触面の清掃を行う。
- 16 **リアワイパー非装備車**: スポイラーに覆いカバーを押し込んで固定する (追加セットにあり)。
- 17 外側二箇所の穴にブッシュを押しこみ固定する。
- 18 スポイラーを所定個所にセットし、アウトエッジを押し込んで固定する。
- 19 ワッシャ類を所定位置にセットし、スポイラーをねじで固定する。
- 20 **リアワイパー装備車**: ゴムブッシュ、ワイパーモーター、ワイパーアームを元に戻す。
- 21 トリム、プルハンドル、サイドカバーパネルをトランクリッドの内側の元の場所に戻す。